

当社は、「お客さま本位の業務運営方針」の定着度合を客観的に評価できるようにするための成果指標（KPI）を設定いたしました。2025年度の実績値について公表致します。

## 1. ご契約手続きにおけるお客さまアンケート（総合満足度2025年4月～2026年3月）

年間平均の総合満足度は、10段階評価において、昨年より0.4ポイントアップし、年間平均9.2ポイントとなりました。

目標を9ポイントに設定して取り組んでおりますが、アンケートの件数が大幅に減少していることもありますが、目標を上回る結果となりました。内容を精査・分析し、引き続きお客さまの安心・安全の提供に向けて取り組んでまいります。

また、独自のお客さまアンケートを四半期毎に取得しており、引き続きお客さまの声に真摯に取り組んでいきたいと思っております。

## 2. 事故対応における代理店事故対応割合（2025年4月～2026年3月）

自動車事故において、事故のご連絡から保険金をお支払いするまでの間の対応についてお客さまから代理店が対応したとお答え頂いた割合（代理店事故対応割合）は、以下の通りです。

### ① お客さまアンケートによる結果

事故対応件数（54件）／アンケート回答件数（61件）＝88.5%

### ② 保険会社による集計

事故対応件数（491件）／事故発生件数（556件）＝88.3%・・・2025年9月から集計

また、四半期毎に送付している独自アンケートにおいても、弊社の事故対応に関するお客さまの意向を把握した上で、引き続き積極的に当社で対応してお客さまに安心・安全を提供していきたいと思っております。

## 3. お客さまへの情報提供（2025年4月～2026年3月）

① 大鳥新聞（イキイキ通信）は、7月と12月に発行致しました。

② ブログは、年に12回（毎月）更新しました。

③ 四半期毎のニュースを4回発行致しました。

④ 2023年度に新たにスタートしたLINE公式アカウントによる月1回以上の情報発信を行いました。

## 4. 専門的知識の習得（2026年3月末現在）

損害保険トータルプランナー（日本損害保険協会認定）は2026年3月末現在で15名が取得。

2026年度は新たに2名が大学課程のコンサルティングコースを受講中であり、引き続き専門知識の習熟拡大を図ってまいります。

## 5. 社会貢献活動

2025年度は7月に地元の八剣八幡神社の神輿担ぎと焼きそば作りに当社社員が参加しました。また、損害保険ジャパン社のプロ代理店組織であるJSA中核会主催の社会貢献活動、木更津東ロータリークラブ主催のペットボトルキャップの回収活動に参画しました。また、10月に開催された木更津ブルーベリーRUN（リレーマラソン）のボランティアに6名が参加しました。

2026年度は、恒例の行事の他、11月開催予定のアクアラインマラソンのボランティアを始め、地域のボランティア活動にも積極的に参加し、社会貢献を行ってまいります。

2026年5月  
株式会社大鳥ほけん  
代表取締役社長 三沢 猛